

【北村会長 挨拶】

本日は覚書取り交わし式にお集まりいただきましてありがとうございます。
こうして全国健康保険協会栃木支部と覚書を締結できたことについて、大変感謝しております。
本格的な高齢化社会を迎え、今や4人に1人が65歳以上というなかで、地域の活力をどのように維持していくかが課題です。
また、それに伴って各種の試算では、医療費の増加が予測されており、企業や労働者の負担もこれまで以上の増加が懸念されています。

この厳しい状況の中、企業としても従業員の健康に配慮し、健康づくりを積極的にサポートしていく環境を整備することが求められています。
一方で中小企業にとっては人員等の制約により、独自の取組が難しい部分もありましたが、地域の最大の医療保険者である全国健康保険協会栃木支部と連携することで補うことができます。
今回の覚書締結が、その第一歩としての役割を果たせれば大変ありがたいと思っているところであります。

「健康経営」の推進により、従業員やその家族、さらには企業・組織にとっても多くのメリットが生まれるものと期待を寄せています。
栗田支部長を始め、全国健康保険協会栃木支部の皆さまとは、今後、できる部分から共に連携した取り組みを進めていきたいと考えております。

本日はどうもありがとうございました。

